

高性能断熱耐火

硬質/中質木毛セメント板・フェノールフォーム断熱材 複合板

ショーカラボードF

屋根30分耐火

FP030RF-0066 (木毛セメント板屋内側)

FP030RF-0074 (木毛セメント板屋外側)

エイシンW60

外壁1時間耐火(非耐力)

FP060NE-0126

エイシンW1

外壁30分耐火(非耐力)

FP030NE-0120



環境配慮と次世代省エネのコラボレーション

グリーン購入法の指定を受けている木毛セメント板と、フロンガスを使用せず断熱性を飛躍的に向上させた高性能フェノールフォームを組み合わせることにより、次世代省エネ基準をクリアする耐火構造「屋根30分」「外壁(非耐力)1時間、30分」の認定を取得しています。

居住空間の3大要素である安全(耐火)、断熱、音響性能を向上させ、より快適な安全空間を提供します。



特徴

防火性能 — 建物外装の耐火構造認定(屋根30分、外壁1時間、外壁30分)を取得しています。

断熱性能 — 断熱性抜群のフェノールフォーム断熱材を外装(屋根、外壁)下地に使用していますので、小屋裏部分等も快適な外断熱工法に匹敵します。建築物の高断熱化を推進することにより、エネルギー資源及び二酸化炭素排出量の削減に役立ちます。

音響性能 — 硬質木毛セメント板によって外部からの遮音性能が向上しています。

環境配慮 — グリーン購入法指定資材の木毛セメント板の他、全ての構成材(接着剤含む)において、アスベストなど健康を害する有害物質は一切使用していません。ホルムアルデヒド等放散低減型建材です。

意匠性・施工性 — 多様な形状の金属板葺き屋根に使用できます。複合板ですので施工手間が大幅に省略できます。

規格性能 (規格寸法 910×1,820mm)

| 木毛セメント板 [mm] | フェノールフォーム [mm] | 総厚 [mm] | 曲げ破壊荷重 [N] | ビス引抜強さ [N] | | 熱抵抗値 [m ² K/W] | 熱貫流率 [W/m ² K] |
|-----------------|-------------------|------------|---------------|------------|-------|------------------------------|------------------------------|
| | | | | 引 抜 | 逆引抜 | | |
| 硬 質 | 20 | 40 | 1,800以上 | 1,000 | 2,000 | 1.206 | 0.829 |
| | | 45 | | | | 1.470 | 0.680 |
| | | 50 | | | | 1.733 | 0.577 |
| | 25 | 45 | 2,500以上 | 2,000 | 3,000 | 1.245 | 0.803 |
| | | 50 | | | | 1.508 | 0.663 |
| | | 55 | | | | 1.771 | 0.565 |
| 中 質 | 20 | 40 | 1,000以上 | - | - | 1.227 | 0.815 |
| | | 45 | | | | 1.490 | 0.671 |
| | | 50 | | | | 1.753 | 0.570 |
| | 25 | 45 | 1,500以上 | - | - | 1.270 | 0.787 |
| | | 50 | | | | 1.533 | 0.652 |
| | | 55 | | | | 1.796 | 0.557 |

※熱貫流率について、表面熱伝達率は考慮していません。

音響(遮音)性能

| 周 波 数 | | Hz | 125 | 250 | 500 | 1,000 | 2,000 | 4,000 | 8,000 |
|-------|-------|----|-----|-----|-----|-------|-------|-------|-------|
| 透過損失 | 20+20 | dB | 29 | 35 | 41 | 47 | 53 | 59 | 65 |
| | 25+20 | dB | 31 | 37 | 43 | 49 | 55 | 61 | 67 |

※構成：硬質木毛セメント板(t20mm又は t25mm)+フェノールフォーム(t20mm)

ショーカラボードF

認定番号・構成材料

| | |
|--------|---|
| 認定番号 | FP030RF-0066(木毛セメント板が屋内側) FP030RF-0074(木毛セメント板が屋外側) ※野地板の順序によって認定番号が変わりますのでご注意ください！ |
| 屋根の種類 | 金属板横葺、瓦棒葺、立平葺、金属瓦葺、折板葺 |
| 屋根の表面材 | 溶融亜鉛めっき鋼板、塗装／亜鉛めっき鋼板：厚0.4mm以上 ステンレス鋼板、塗装ステンレス鋼板：厚0.4mm以上 アルミニウム板、カラーアルミ：厚0.5mm以上 他 |
| 野地板 | ①木毛セメント板：厚20mm以上、比重0.86以上、準不燃材料 QM-9701 ②フェノールフォーム：厚20～75mm、密度40kg /m ³ 以上 |
| 防水材 | アスファルトルーフィングフェルト 他 |
| ジョイナー | 形状：T型・H型・ハット型 材質：溶融亜鉛めっき鋼板、厚0.27mm以上 他 |
| 支持部材 | 間隔2,000mm以下 |
| たるき | C-100×50×20×2.3mm以上、間隔606mm以下 |

屋根の施工方法

※母屋には1時間耐火被覆を行って下さい。(但し、平成12年建設省告示第1399号第4号三、二に該当する場合は必要ありません)

※野地板のジョイント部はたるきをダブルで使用して下さい。

※野地板は割付図に従って配置し、たるきと直角方向の目地にはジョイナーを使用して下さい。

※野地板の取り付けは、ドリリングタッピンビスを用いて端部から100mm以内の位置で、間隔は500mm以下として下さい。

※野地板施工後は速やかに防水材を100mm程度重ねながらタッカー等で仮止めして下さい。

エイシンW1・エイシンW60

認定番号・構成材料

| | |
|----------------|---|
| 認定番号 | エイシン W1 FP030NE-0120(外壁30分耐火) |
| | エイシン W60 FP060NE-0126(外壁1時間耐火) |
| 外壁の種類 | 金属折板、角波板、リブ波形、波形 |
| 外壁の表面材 | 塗装溶融亜鉛めっき鋼板、塗装ステンレス鋼板：厚0.35mm以上 他 |
| 下地材 (外装面側順) | エイシン W1 ①フェノールフォーム：厚20～75mm、密度40kg /m ³ 以上 ②木毛セメント板：厚20mm以上、比重0.81以上、準不燃材料 QM-9701 |
| | エイシン W60 ①フェノールフォーム：厚20～75mm、密度35kg /m ³ 以上 ②木毛セメント板：厚25mm以上、比重0.95以上、準不燃材料 QM-9701 |
| ジョイナー | エイシン W1 T型、厚0.27mm以上 |
| | エイシン W60 目地材(熱膨張材)付T型、厚0.27mm以上 |
| 間柱 | C-100×50×20×2.3mm(ダブル)以上、間隔2,000mm以下 |
| 胴縁 | C-100×50×20×2.3mm以上、間隔910mm以下 |

外壁の施工方法

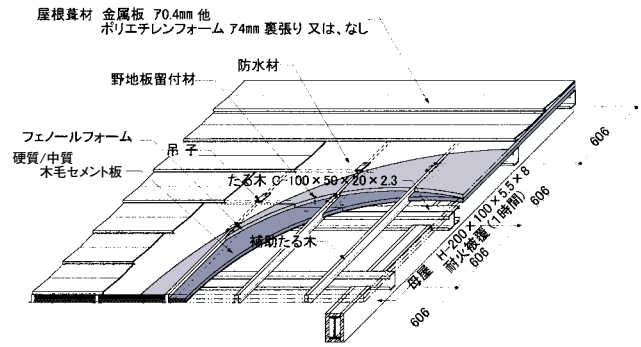
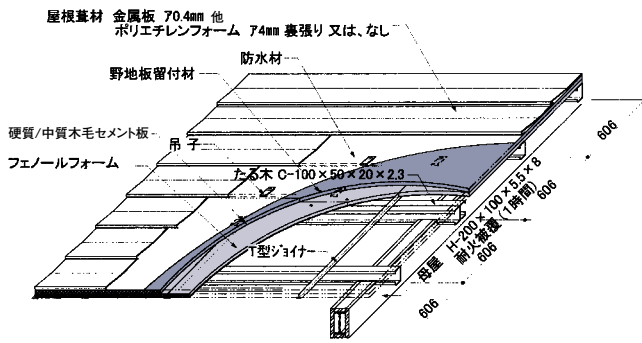
※下地材のジョイント部は胴縁をダブルで使用して下さい。

※下地材は割付図に従って配置し、胴縁と直角方向の目地にはジョイナーを使用して下さい。

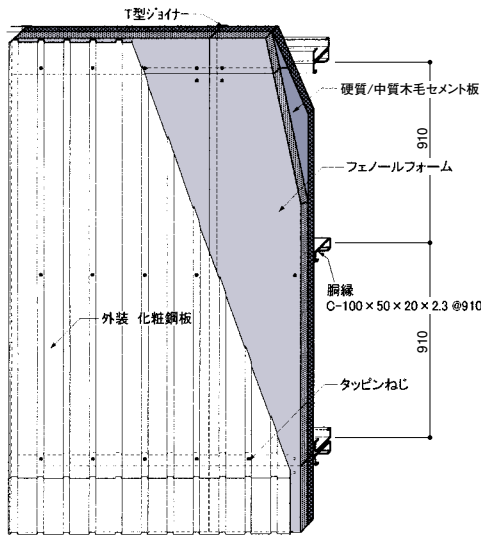
※外装材の水平方向の接合部は、重ね代200mm以上として下さい。

構造説明図(一般例)

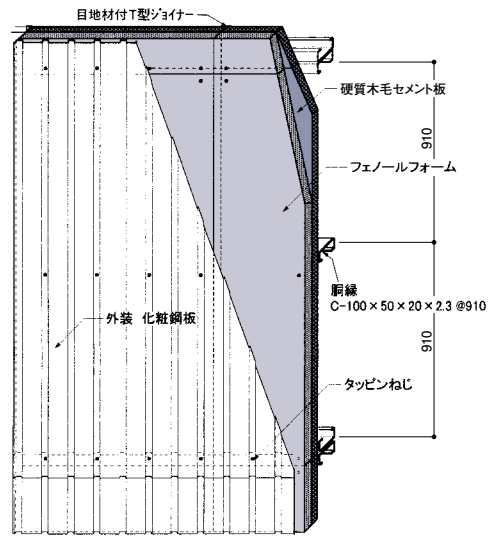
ショーカラボードF



エイシンW1



エイシンW60



注意事項

保管上の注意

- ・屋内の平滑なところに保管して下さい。やむをえず屋外に保管する場合は、シートなどにより風雨や水漏れを防止して下さい。
- ・積み上げ高さは3m以下として下さい。
- ・火気及び水気には十分に注意して下さい。

移動上の注意

- ・移動の際は、ワイヤーの食い込みなどにより傷ついたり欠けたりしますので、損傷の無いよう十分に注意して下さい。

施工上の注意

- ・下地の施工後は速やかに防水材、表面材を施工して下さい。
- ・たるきの上に重ね置きする場合は、重量には十分に注意して下さい。又、はね出して置かないよう十分に配慮して下さい。
- ・工事中の屋根の上を歩行する場合は必ず導板の上を歩いて下さい。
- ・切断時には粉塵が発生しますので、粉塵吸引装置を設置し、作業服を着用の上、防塵マスク、防護メガネ等を使用して下さい。
- ・粉塵が目に入った場合は、こすらずきれいな流水で洗浄して下さい。また、粉塵を吸引した場合はうがいをし、洗い出して下さい。
- ・ご不明な点がございましたら、メーカー又は特約店にお問い合わせ下さい。

【製造元】

株式会社 **栄進工業**

日本工業規格適合性認証工場・国土交通省準不燃材料認定工場

〒689-0603 鳥取県東伯郡湯梨浜町小浜756-3

TEL(0858)34-2711 FAX(0858)34-2712

E-mail:eishin@mail2.torichu.ne.jp